

産業廃棄物処理計画書

29年 6月 19日

大分県知事  
広瀬 勝貞 殿



提出者

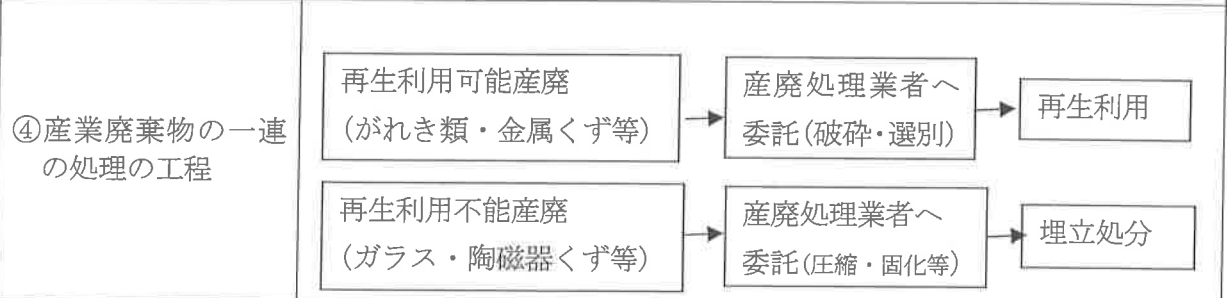
住 所 大分県宇佐市大字四日市55番地の1  
氏 名 株式会社元吉建設工業  
代表取締役 元吉 克臣  
電話番号 0978-32-0267

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 元吉建設工業
事業場の所在地	大分県宇佐市大字四日市55番地の1
計画期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	06 総合工事業
② 事業の規模	440, 544千円
③ 従業員数	23名



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙の通り

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（ 28 年度）実績】		別紙の通り
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		別紙の通り
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

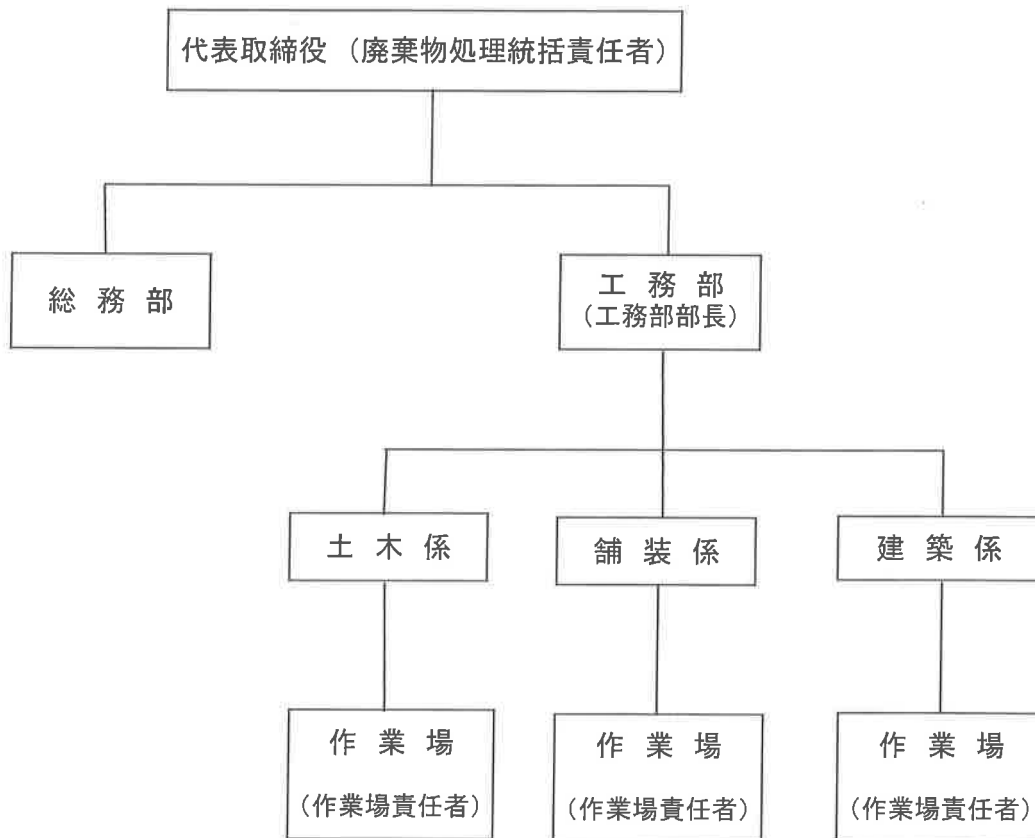
産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類・木くず・廃プラ・紙くず・金属くず等を マニフェストの分類に準じて分類
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記以外でも他の種類の産廃が搬出されれば分類を実施

(第2面) 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

総括責任者		代表取締役
廃棄物処理責任者		各作業場の責任者
役割	工務部	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 廃棄物処理に関する検討</li> <li>* 処理業者・再生利用業者の選定</li> <li>* 廃棄物管理状況の把握と改善策の検討</li> <li>* 産業廃棄物管理票の交付・管理</li> </ul>
	総務部	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 廃棄物処理計画の作成</li> <li>* 委託契約の締結</li> <li>* 監督官庁への各種報告</li> <li>* 産業廃棄物管理票の交付・管理</li> <li>* その他関係する事項</li> </ul>

(管理体制図)



(第2面) 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成28年度）実績】									
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	混合	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	建設混合廃棄物	金属くず	紙くず	石綿含有廃棄物
	排出量	2,178.62	211.96	62.53	18.50	6.925	4.68	0.80	0.750	0.210
(これまでに実施した取組)										
* 適切な産業廃棄物処理業者に委託										

②計画	【目標】									
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	混合	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	建設混合廃棄物	金属くず	紙くず	
	排出量	2,100.00	100.00	50.00	10.00	5.00	1.00	1.00	1.00	
(これまでに実施した取組)										
* 上記に同じ										

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（                      年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t
	(今後実施する予定の取組)	

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（            28 年度）実績】別紙の通り	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t
	再生利用業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
	(これまでに実施した取組)	

(第4面) 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（平成28年度）実績】									
産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	混合	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	建設混合廃棄物	金属くず	紙くず	石綿含有廃棄物
全処理委託量	2,178.62	211.96	62.53	18.50	6.925	4.68	0.80	0.750	0.210
優良認定処理業者への処理委託量	—	50.75	62.53	16.82	6.05	4.68	0.80	—	—
再生利用業者への処理委託量	2,178.62	0.55	—	1.68	0.175	—	—	0.750	—
認定熱回収業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—	—	—	—
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(これまでに実施した取組) * 委託基準に従って産業廃棄物を委託出来る業者を選択し委託する。 * 再生利用が可能である廃棄物については、再生利用業者へ処理委託するようにする。									

①現状

②計画	【目標】別紙の通り		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			



(第5面) 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

②計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	混合	ガラス・陶磁器くず	廃プラスチック類	建設混合廃棄物	金属くず	紙くず
	全処理委託量	2,100.00	100.00	50.00	10.00	5.00	1.00	1.00	1.00
	優良認定処理業者への処理委託量	—	50.00	50.00	10.00	5.00	1.00	1.00	1.00
	再生利用業者への処理委託量	2100.00	50.00	—	—	—	—	—	—
	認定熱回収業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—	—	—
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—	—	—	—	—	—	—	—	
<p>(これまでに実施した取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 委託基準に従って産業廃棄物を委託出来る業者を選択し委託する。</li> <li>* 再生利用が可能である廃棄物については、再生利用業者へ処理委託するようにする。</li> </ul>									